

機械器具51 医療用嘴管及び体液誘導管

管理医療機器

気管支吸引用カテーテル 31249000

JMS吸引カテーテル

再使用禁止

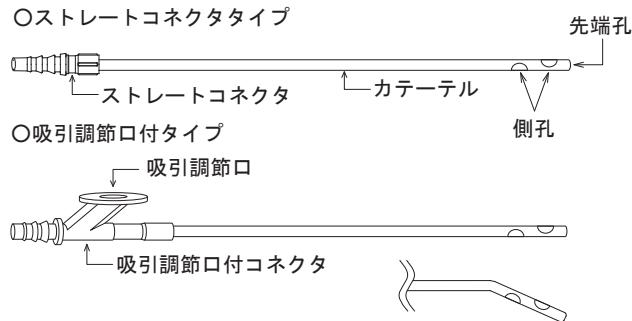
【禁忌・禁止】

- 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

本品は、体内に挿入するカテーテルと吸引装置等に接続するコネクタからなる。コネクタの形状は、ストレートコネクタタイプと吸引調節口付タイプがある。カテーテル先端には側孔及び先端孔を有する。また、吸引調節口付タイプのカテーテル先端形状には、ストレートの他に角度を付けたもの（クードタイプ）がある。

<構成(代表例)>



- ・本品はポリ塩化ビニル(可塑剤: フタル酸ジ(2-エチルヘキシル))を使用している。
- ・上記構成と当該製品の構成が異なる場合がある。

<吸引カテーテルの仕様>

フレンチ(Fr)	公称外径(mm)	カラーコード	有効長(mm)
5	1.67	グレー	300~650
6	2	ライトグリーン	
8	2.67	ライトブルー	
10	3.33	ブラック	
12	4	ホワイト	
14	4.67	グリーン	
16	5.33	オレンジ	
18	6	レッド	

【使用目的、効能又は効果】

経鼻又は経口的に、咽頭、喉頭、気管又は気管支等に挿入し、排液及び異物等の吸引に用いる。

【品目仕様等】

1. 構造取付強度

カテーテルとコネクタの取付強度は次のとおり。

サイズ(外径) (mm)	強度 (N)
1.33~2.67	5以上
3~4.67	15以上
5以上	20以上

2. カテーテル

カテーテルの先端を閉塞した状態で、(23±2)°Cで15秒間、大気圧よりも40kPa低い状態にしたときにカテーテルにつぶれ又は破損を生じない。

【操作方法又は使用方法等】

1. 包装から本品を取出します。
2. コネクタを吸引装置としっかりと接続します。
3. 吸引圧をかけない状態でカテーテルを目的部位まで挿入し、吸引を開始します。

4. 吸引調節口付タイプは手指で調節口をふさぐことにより吸引圧を調節します。

5. 吸引終了後、カテーテルをゆっくり抜去します。

【使用方法に関する使用上の注意】

- 吸引調節口付タイプは、飛散防止機構付コネクタを使用しているが、場合によっては手指が汚染されるので注意すること。
- 吸引時は口腔、鼻腔、咽頭、喉頭、気道粘膜への損傷に十分注意すること。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 併用する医療機器の添付文書を確認後、使用すること。
- 本品は、ポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ(2-エチルヘキシル)が溶出する可能性があるので、注意すること。
- 挿入時には、歯、鼻甲介及び鋭利なもの等でカテーテルを傷つけないよう注意すること。[液漏れ、エアの混入や破損が生じる可能性がある。]
- 気管内チューブ等他のカテーテル内に挿入する場合には、適切なサイズを選択すること。
- 包装を開封したらただちに使用すること。
- 包装が破損、汚損している場合、及び製品に破損、変形等の異常が認められる場合は使用しないこと。
- 本品のカテーテルとコネクタの接続部には、折り曲げたり、過度に引っ張ったり、押し込んだりするような負荷がかからないようにすること。[接続部の外れ及び液漏れ、本品の破損等が生じる可能性がある。]
- 鉗子等でカテーテルをクランプする場合、カテーテルを傷つけないように注意すること。[カテーテルの破損、液漏れが生じる可能性がある。]

2. その他の注意

- 使用後は感染防止に配慮して安全な方法で処分すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法

- 水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

2. 使用期限

- 包装又は箱の使用期限欄を参照すること。[自己認証(当社データ)により設定]

【包装】

50本/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元

株式会社ジェイ・エム・エス

広島市中区加古町12番17号

郵便番号: 730-8652

電話番号: 082-243-5806

製造元

ジェイ・エム・エス コリア・メディカル・サプライ・カンパニー・リミテッド

J. M. S. (K) MEDICAL SUPPLY CO., LTD.

国名: 大韓民国